

Rotary



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 石川 元信

幹 事 谷田部 修

会報・雑誌委員長 田崎 信孝

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3006号 2023年7月11日(晴れ) 第2回例会 会員数105名

ハイブリッド例会

点 鐘 石川 元信会長
司 会 副SAA 田嶋会員

◇ロータリーソング「奉仕の理想」

◇本日のランチ ポークヒレカツサラダ添え
小付 焼物 香の物 汁 御飯 デザート

会長挨拶

石川会長

皆様、こんにちは。今日は、各委員会の事業計画の発表です。よろしくお願いいたします。

先ほどのロータリーソングに、「久遠の平和」とあります。また、RIでも平和を求むることです。平和に対することで、騒乱がありますが、明日、7月12日は宇都宮大空襲があった日です。夜半11時半位から1時間半にわたり、市街地の約60%が消失したということです。特に、このイタヤさんの大工町辺り、また駅周辺、うちのお寺も全焼し、すべて罹災しました。私事ですが、仏教会では1年たってすぐに戦災法要ということで毎年勤めており、明日は私のお寺で戦災法要が執り行われます。年々遺族の方々が少なくなり、記憶も少しずつ薄れてきたのかな、と思っていますが、平和というものは言葉だけではとても維持することはできません。歴史を振り返りながら、二度とそういうことがないように、私たち一人一人が努力していくしかないと思っています。付け加えますと、北山霊園に戦災法要の慰霊塔があります。いろいろな方の犠牲の上でこの国が成り立っていると思っています。お忘れなきよう、ご慰霊をしていただければありがたいと思っています。



幹事報告

谷田部(修) 幹事

◇本日18時30分~ ホテルニューイタヤにて 石川年度第1回定例理事会開催。

◇来週7月18日は第1回クラブ協議会。前年度決算及び今年度前期予算案の審議と採決。



委員会報告

◇出席委員会

黒澤委員長

<皆出席表彰・6月分>

通算33年 野口 忠男 会員
連続29年 若度 哲久 会員
連続24年 小林 正明 会員
連続7年 伴 誠 会員
連続1年 今泉 一 会員

今年度各委員会の事業計画の発表(1)

1. クラブ奉仕委員会 小林正明委員長
クラブ奉仕委員会は、クラブの職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団、米山記念奨学会、ローターアクトの各事業を支える支援部門として、出席・スマイルボックス・会報雑誌・ソーシャルメディアの各小委員会との連携を軸とし、ガバナーの唱える「ロータリーの基本はクラブです」の地区スローガンを受けて、宇都宮東ロータリークラブの基盤を充実させるように努めます。
2. 出席委員会 黒澤佳樹委員長
 - ①ロータリー活動の原点である例会への出席率の向上を図り、会員相互の理解と親睦を深めるように努めます。
 - ②皆出席者の表彰を継続して実施いたします。
 - ③地区大会、IM、などのロータリー関連クラブ主催の会合への積極的な参加を促します。
3. スマイルボックス委員会 関 元明副委員長
 - ①会員の皆様の喜ばしい情報、嬉しい出来事、お祝い事等を、スマイルボックスを通じて提

供していただくことで、会員同志の友好と親睦を深めていきます。

- ②会員の皆様に、スマイルボックスの意義を理解頂き、会員の皆様の益々の繁栄とロータリーの社会奉仕の理想のもとに有効に活用されるように推進していきます。

4. 会報・雑誌委員会 田崎信孝委員長

- ①宇都宮東ロータリークラブの会報にできるだけ会員の皆様の真剣な姿を映し出し、会員相互の理解と親睦を深められるようにしたいと思います。
- ②会報に対する色々な意見を会員の皆様に募って、会報に反映させて行きたいと思えます。
- ③委員会内において緊密に連携を図り、当クラブの特色である趣味の会などについても定期的に伝えられるよう努力したいと思います。

5. ソーシャルメディア委員会 菊池信寿委員長

- ①各委員会とコミュニケーションを図り、クラブホームページの管理・活用を促進すると共に、宇都宮東ロータリークラブのブランディングを推進します。
- ②マイロータリーへの登録推進を図ります。
- ③Facebookを活用し、クラブの活動を発信します。
Facebookに関しては、個人情報の問題などありますので、ルールを含めて決めて活用していきたいと思えます。

6. 会員増強委員会 伴 誠委員長

- 三井ガバナーは、地区目標で各ロータリークラブ純増2名と定め、人間関係の良好な会員加入を推進し、会員は経歴や経験を活かした知的行動をおこし、クラブの活性化を図り「仲間を増やすこと」を目標に定めております。会員増強委員会は会員増強と会員維持の双方を目標に活動して参ります。
- ①会員相互のコミュニケーションを強固にする。
 - ②新会員に対しては、入会前の十分な説明と入

会後のメンタルケアを行う。

- ③入会5年未満の会員への声掛けを行い、コミュニケーションを密にする。
- ④退会原因、退会防止策を分析・理解し会員維持に努める。

7. 職業分類委員会 尾野崎孝夫委員長

- ①適切な職業分類を検討、分類表を作成する。
- ②現会員の職業分類を適切に再検討する。
- ③未充填職業分類を公表し、当該職業分類の会員の増強を図る。
- ④会員増強委員会及び会員選考委員会と密接に協議を行い、会員増強を促進する。

8. ロータリー米山記念奨学会委員会

金子 剛米山記念奨学会副委員長

- ①奨学事業の理解促進
米山奨学会事業の理解を深めるためにも10月の米山月間において米山奨学生からの卓話を予定しています。
- ②奨学会への寄付増進への取り組み
米山奨学会事業について、その理念や現状を再確認し、より多くの会員から特別寄付の協力を頂けるよう努め、会員一人当たり地区目標額達成に向けた取り組みを進めます。
- ③奨学生の受け入れと交流促進
世話クラブとして引き受けている学生を引き続き学業支援、そしてクラブ会員との交流、親睦を深めるよう努めます。

9. 米山記念奨学会学友委員会

駒場洋助 S A A 代読

- ①ロータリー米山奨学会委員会と連携して、米山奨学会の学友が実施する国際親善・友好交流等の活動に対して支援協力を行います。
- ②世話クラブで引き受けた米山奨学生が、奨学期間終了後も当クラブと交友関係を維持・継続するための方策を考案し、実施に努めます。
- ③地区と連携し、米山奨学会ホームカミング制度の活動推進に努めます。